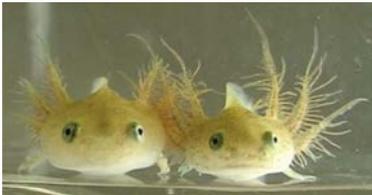


整理番号	HT28004	分野	自然・生物	キーワード:動物・生き残り戦略
------	---------	----	-------	-----------------

## 北海道大学

### オタマジャクシはすごい～実験でわかる動物たちの生き残り戦略～

先生(代表者)	岸田 治 (きしだ おさむ) 北方生物圏フィールド科学センター・准教授			
自己紹介	室蘭市生まれの道産子です。研究者になる前は水族館で飼育係をしていました。小さいころから大好きだったオタマジャクシを対象に、動物たちの「食うー食われる」関係を研究しています。			
開催日時・ 主な募集対象	平成28年7月24日(日)	(対象)	小学5・6年生, 中学生	(人数) 15名
集合場所・時間	JR 苫小牧駅	(集合時間)	9:00～9:30	
開催会場	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター苫小牧研究林 住所: 〒053-0035 北海道苫小牧市字高丘 <a href="http://www.hokudaiforest.jp/about-us/苫小牧研究林/">http://www.hokudaiforest.jp/about-us/苫小牧研究林/</a>			
<b>内 容</b>				
<p>同じ種の生物でも生まれた場所や育った場所によって、行動や色、すがた形が違ふことがあります。なぜでしょうか？ このプログラムでは、エゾアカガエルとエゾサンショウウオのオタマジャクシを対象にしてこのなぞにせまります。育った環境によってオタマジャクシにどんな違いがあるのか、そしてその理由は何か、観察と実験をくりかえし明らかにしていきます。参加した人はきっとオタマジャクシのすごさを知ることになるでしょう。</p>			 <p>違う状況で育った2匹のエゾサンショウウオのオタマジャクシ。 形の違いがわかるかな？</p>	
<b>スケジュール</b>			<b>持 ち 物</b>	
9:00-9:30 集合・受付 (JR 苫小牧駅 改札前)			ぼうし、かっぱ、池でぬれてしまった場合の着替え、筆記用具	
9:30-10:00 バスで苫小牧研究林庁舎へ移動				
10:00-10:30 開講式 (プログラムと科研費の説明)				
10:30-10:40 調査準備・トイレ休憩			<b>特 記 事 項</b>	
10:40-11:00 苫小牧研究林内の池へバスで移動				
11:00-11:40 野外調査: 池で動物採集			参加費は無料です  参加にあたっては保護者の同意が必要です	
11:40-12:00 苫小牧研究林庁舎へバスで移動				
12:00-13:00 昼食				
13:00-13:40 実験①動きを調べよう (観察、計測、グラフ化)				
13:40-13:50 休憩				
13:50-14:20 実験②形の意味を探ろう (観察、実験)				
14:20-15:30 実験③形をグラフに描こう (触診、計測、				

<p style="text-align: center;">グラフ化) (休憩適宜)</p> <p>15:30-15:50 実験④実験の結果確認</p> <p>15:50-16:00 クッキータイム</p> <p>16:00-16:30 講義「変身?進化?~厳しい自然界を生き残るために~」</p> <p>16:30-17:00 修了式(アンケート記入、未来博士号授与)</p> <p>17:00-17:30 苫小牧駅へバスで移動・解散</p>	
---	--

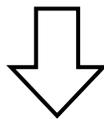
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名 :	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター学術協力担当 佐藤 優子(さとう ゆうこ)
住 所 :	〒060-0811 北海道札幌市北区北11条西10丁目
TEL 番号 :	011-706-2572
FAX 番号 :	011-706-4930
E-mail :	kyoryoku@fsc.hokudai.ac.jp
申込締切日 :	平成28年7月11日(月)

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、7月14日(木)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
岸田 治	H24-27	基盤研究(B)	24370004	同所的種内変異が生み出す相互作用と群集レベルの効果



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック!

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。